

2020年7月27日

各位

株式会社大和証券グループ本社
大和アセットマネジメント株式会社
WiL Strategic Partners, LLC

米国を中心とするベンチャーキャピタルファンドに投資する ファンド・オブ・VCファンドの運用開始について

大和アセットマネジメント株式会社は、世界のイノベーションの中心地であるシリコンバレーに現地法人として、Daiwa Capital Management Silicon Valley Inc.（以下、「大和シリコンバレー」）を開設致しました。大和シリコンバレーは、WiL Strategic Partners, LLC（以下、「WiLSP」）と協働することにより、主に米国を中心とする有望なベンチャーキャピタル（以下、「VC」）ファンドに投資するファンド・オブ・VCファンドの運用を開始しましたことをお知らせいたします。

なお、本件は金融商品取引所が定める適時開示基準に該当いたしません。

1. 本ビジネス参入の背景及び目的

大和証券グループは、2018年度からスタートした新中期経営計画「“Passion for the Best” 2020」において、伝統的な証券ビジネスを核としながら、外部ネットワーク、周辺ビジネスの拡大・強化によるハイブリッド型総合証券グループとしての「新たな価値」の提供を目指しており、「オルタナティブ投資商品の拡大」を基本方針の一つとして掲げております。また、自社・外部ファンドを通じたリスクマネーの提供により、企業の成長と、投資機会の提供という循環を促すことで、大和証券グループが成長機会を一貫して提供する大和版「ファンド・エコシステム」を構築し、新規産業の育成を支援しております。

米国では大手年金基金や名門大学基金などの機関投資家が、VCなどのオルタナティブ資産に長期分散投資を行うことで高いリターンを享受しています。一方、日本のお客様にとって、米国の実績のある優良VCファンドへのアクセスは、有力なネットワークがない限り難しい現状があります。

WiLSP はシリコンバレーに拠点を置くWiL, LLCの共同創業者兼CEOである伊佐山 元氏により設立された、WiL, LLCとは独立した投資顧問として、シリコンバレーの優良VCファンドと強固なネットワークを有しております。大和シリコンバレーはWiLSPとの協働を推進することで、有力なネットワークがない限りアクセスが難しい米国の有望なVCに分散投資する機会を、主に適格機関投資家のお客様に提供し、資産運用をサポートしてまいります。

今般の新型コロナウイルス感染症の拡大を契機に、ビデオ会議システムの利用が世界中で急増するなど、デジタルトランスフォーメーションが劇的に加速する中、テクノロジーがますます重用され進化していくことが期待されます。テクノロジーや革新的なビジネスモデルに着目するVCへの投資を通じて革新的なイノベーションを促進することを目指してまいります。

